

創作を支える舞台技術 2015

「舞台技術を体験する」

KAAT 神奈川芸術劇場は創造型劇場の活動の一つとして、舞台に関わる人材の育成事業に取り組んでいます。本年も劇場を使って、舞台技術の現場を体験し、創作の現場を目指す方が知見を深める場として「舞台技術ワークショップ」を開催します。作品の創作や上演に舞台技術がどのようにかかわっているのか、自ら体験し考察する4日間です。

会場：KAAT 神奈川芸術劇場

日時：2015年1月27日(火)～1月30日(金)／4日間連続プログラム
各日 10時～18時(途中休憩あり)

定員：30名

実際に身体を動かし機材を扱いながら、劇場で創作あるいは上演のために活用されている舞台技術を体験します。大道具、照明、音響、映像、舞台監督、衣裳など様々な分野の協働作業である創作について、個々の技術を実感すると共に、舞台芸術の現場におけるマネジメントの大切さを考え学ぶためのプログラムです。

4日間を通じて、照明、音響、大道具、舞台監督業務、俳優の立場にたって各分野における実際の仕事や動きを体験し、そこにどのような意図があるのか、安全な作業のためにどのような点に注意を払うべきなのかを実感し考えていきます。また、演出されたシーンを実際にオペレートし、各分野の仕事の積み重ねが演出空間に結びついていくことを体感します。

舞台監督やプロダクション・マネージャーなどを目指す経験の少ない技術者の方や初心者の方にとって、視野を広げる絶好の機会です。

また、自分の専門分野以外について知見を広めたい方、舞台の現場を体験したい制作の方も、ぜひご参加ください。

○ 対象

劇場・ホールの舞台技術スタッフの方、またはそれを目指す方

劇場・ホールの管理運営業務・企画制作等の職務にある方で、舞台技術の知識を必要としている方

制作・実演団体等の技術スタッフ、または制作の方で舞台技術の知識を必要とする方

その他、本プログラムに興味のある方（4日間連続して参加いただける方を優先しますが、部分参加希望の方もご相談ください。）

○ 参加費

3,000円（但し、1日のみの参加の場合は1,000円）

○ 申込方法

先着順（1月16日(金)締切　※定員に達し次第締切させていただきます。）

FAXまたはメールで以下の必要事項をお送りください。

- ・メール（oubo@kanagawa-af.org）件名は「舞台技術WS応募」としてください。
- ・FAX 045-633-6529 舞台技術WS応募と明記してください。

【必要事項】

- ① 氏名(フリガナ)
- ② 勤務先・学校名
- ③ 職種
- ④ 連絡先TELとメールアドレス
- ⑤ 参加希望日
- ⑥ 舞台技術の経験の有無とその詳細、参加理由

お問合せ：神奈川芸術劇場 舞台技術課 045-633-6530

主催・企画制作：神奈川芸術劇場 <http://www.kaat.jp/>

〒231-0023 横浜市中区山下町281(みなとみらい線 日本大通り駅徒歩約5分、元町・中華街駅徒歩約8分)



平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業